

2022年5月13日

第73期(2022年3月期)
決算説明資料



スタンダード 9367

当社グループについて

商社 食品メーカー 鉄鋼メーカー 化学品メーカー 量販店 倉庫業者 等のお客様

大東港運グループ

国内

海外



(創業 1957年12月)
輸出入貨物取扱・鉄鋼物流・不動産賃貸 等

連結子会社

大東運輸倉庫(株)
陸上運送・倉庫・
不動産賃貸

丸田運輸倉庫(株)
海上コンテナ運送
トラック運送

ダイトウ物流(株)
海上コンテナ運送
トラック運送

FDロジスティクス(株)
海上コンテナ運送

有限会社水文
白えびの
買付・加工・卸売



ダイトウ保険センター(株)
損害保険代理店
※非連結子会社

(株)真栄ロジ
貨物運送事業
※持分法適用関連会社

**大東港運(江陰)
儲運有限公司**
倉庫

中国

Ever Glory Logistics Pte.Ltd.
運送・倉庫・
フレイトフォワーディング

シンガポール

DB CORPORATION
エージェント業務(貨物・船)
※持分法適用関連会社

韓国

(注) 2022年3月24日付で、有限会社水文の株式を取得し、連結子会社にしております。

2022年3月期の環境

新型コロナウイルス感染症による影響は
一進一退の動きが続く



・ 景気持ち直し



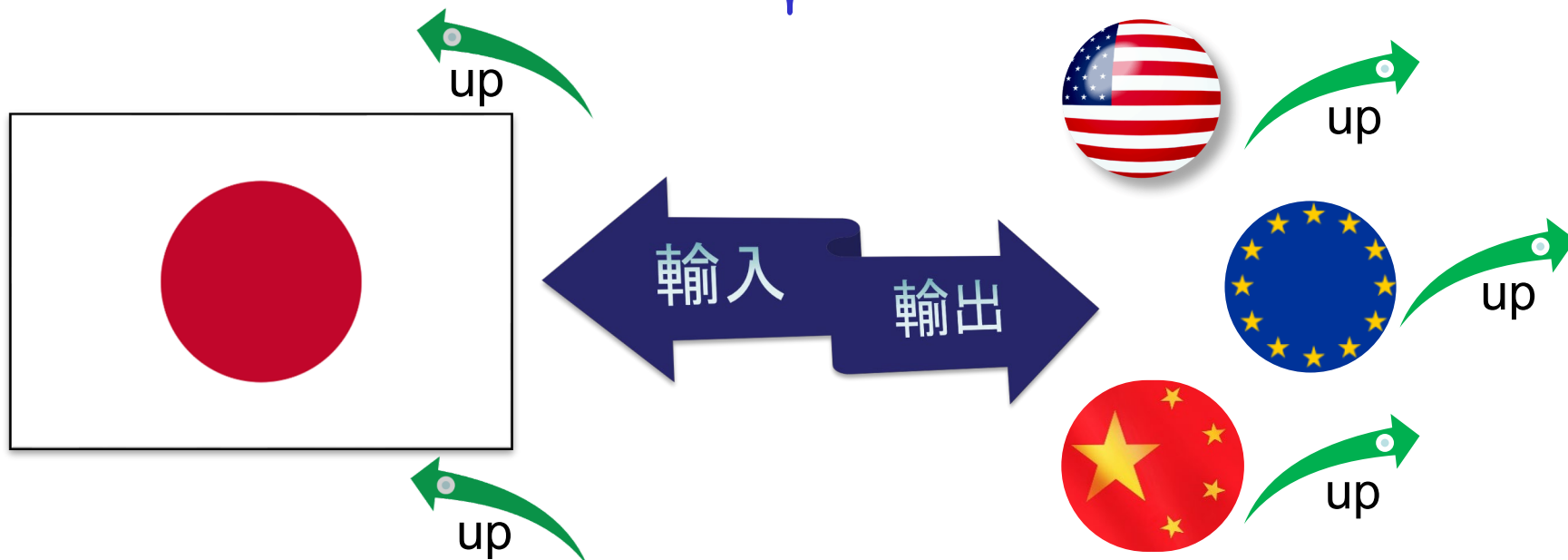
・ 感染再拡大



・ 経済緩やかに回復

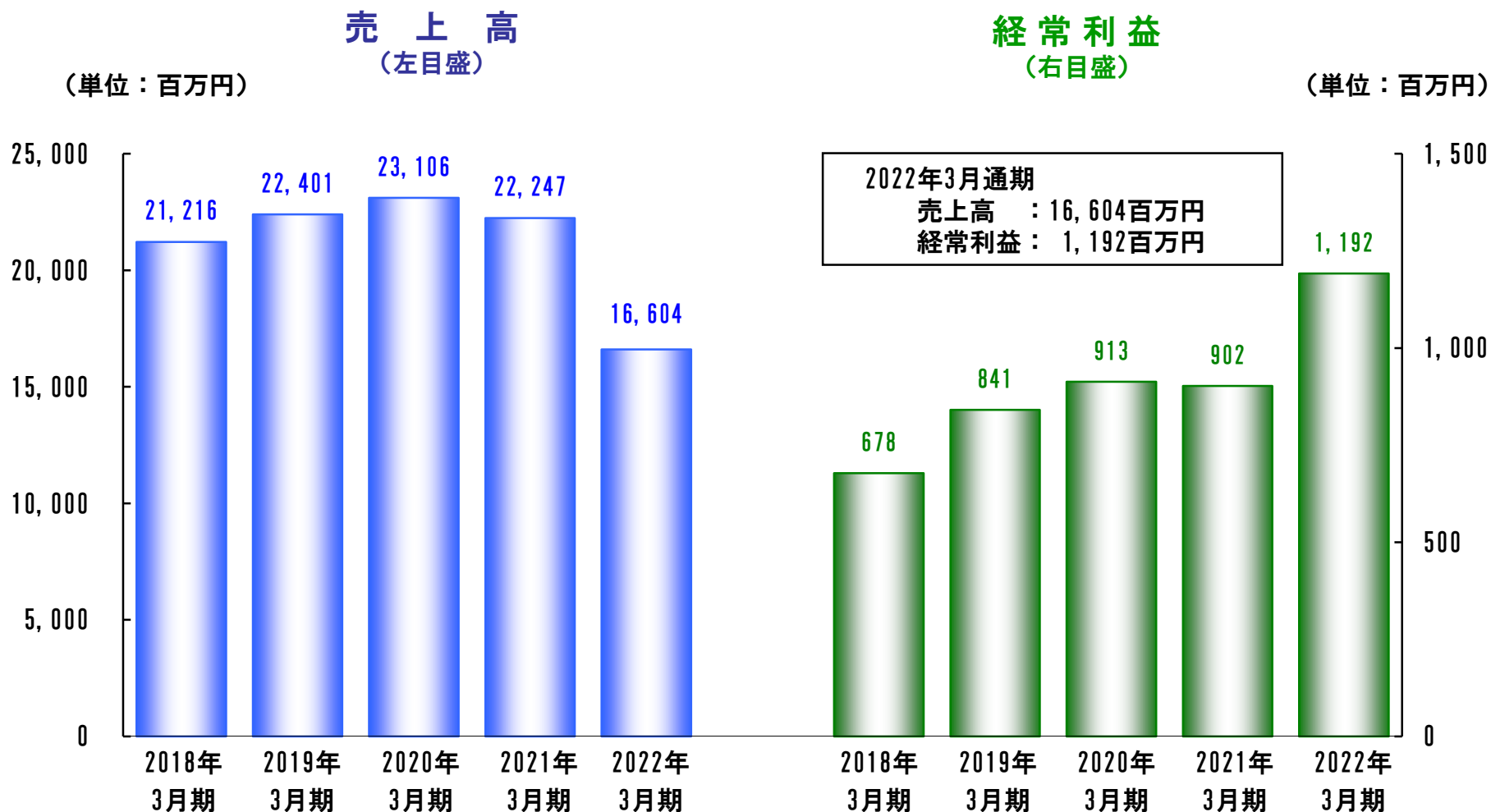


・ 景気持ち直し



輸入及び輸出：米国・欧州・アジアともに増加

連結業績の推移



※2022年3月期の期首より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を適用するため、**連結業績の実績**は当該会計基準等を適用した後の金額となっております。

収益認識基準変更による売上高の変更について

(単位：百万円)

			2022年3月通期		
			新基準での売上	収益認識基準により除外された売上	合計 旧基準での売上
売上高	輸出入貨物取扱	畜産物	4,870	2,595	7,465
		水産物	2,053	843	2,896
		農産物	1,656	806	2,462
		その他	4,554	3,134	7,688
		計	13,134	7,378	20,513
		鉄鋼物流	1,686	—	1,686
		その他	1,782	247	2,029
		合計	16,604	7,626	24,230

以下の頁については
当期数値を旧基準に置換えて比較説明します。

P6. セグメント別売上高

P7. 業務別・取扱品目別連結売上高

P8. 連結業績の総括

P9. 四半期連結業績の推移（累計）

セグメント別売上高 (収益認識基準変更前の基準に置換え比較)

輸出入貨物取扱事業

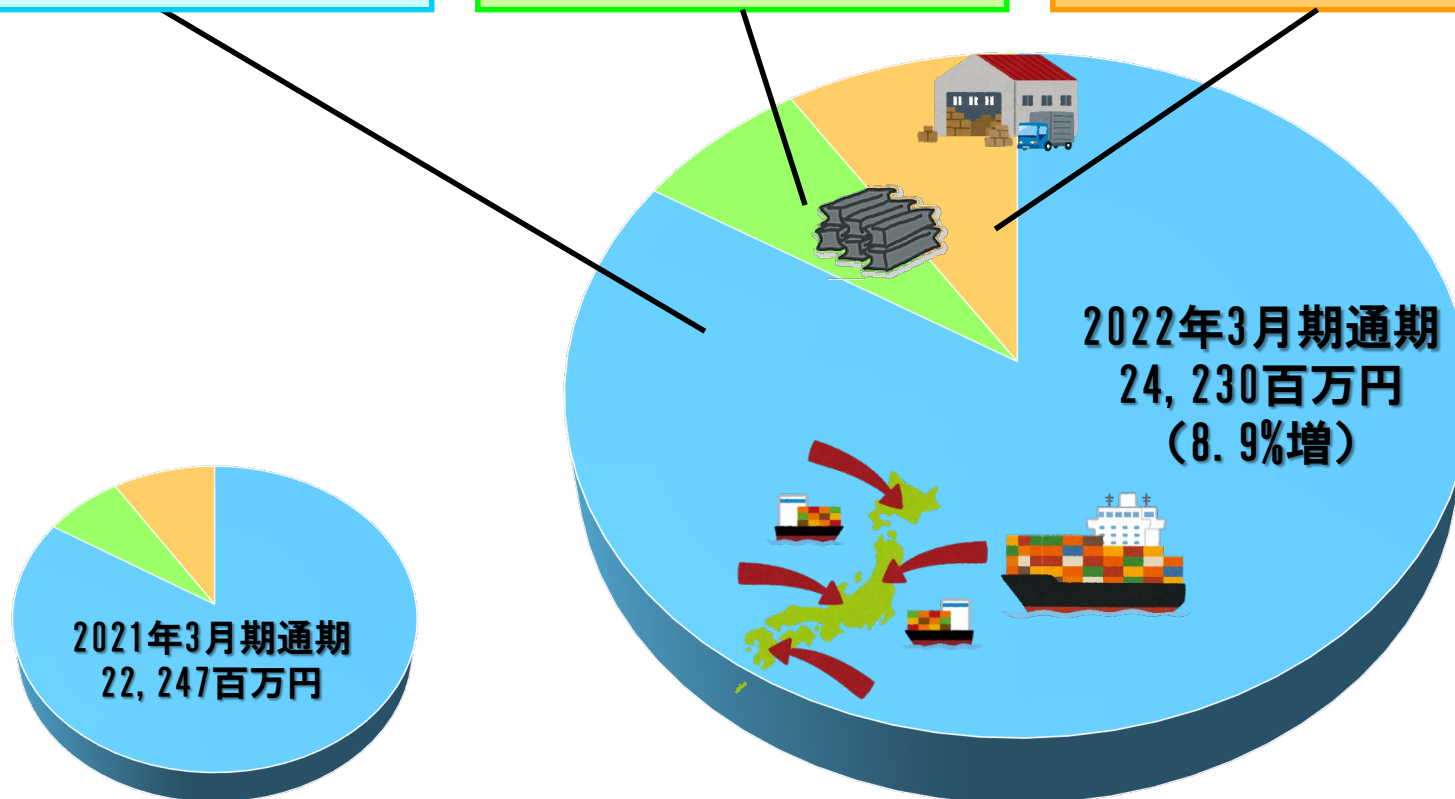
売上高：20,513百万円
前年同期間比：+1,409百万円
(7.4%増)

鉄鋼物流事業

売上高：1,686百万円
前年同期間比：+310百万円
(22.5%増)

その他事業

売上高：2,029百万円
前年同期間比：+262百万円
(14.9%増)



業務別・取扱品目別連結売上高 (収益認識基準変更前の基準に置換え比較)

連結業績

売上高：24,230百万円 前年同期間比：+1,982百万円 (8.9%増)

輸出入貨物取扱事業

売上高：20,513百万円
前年同期間比：+1,409百万円
(7.4%増)

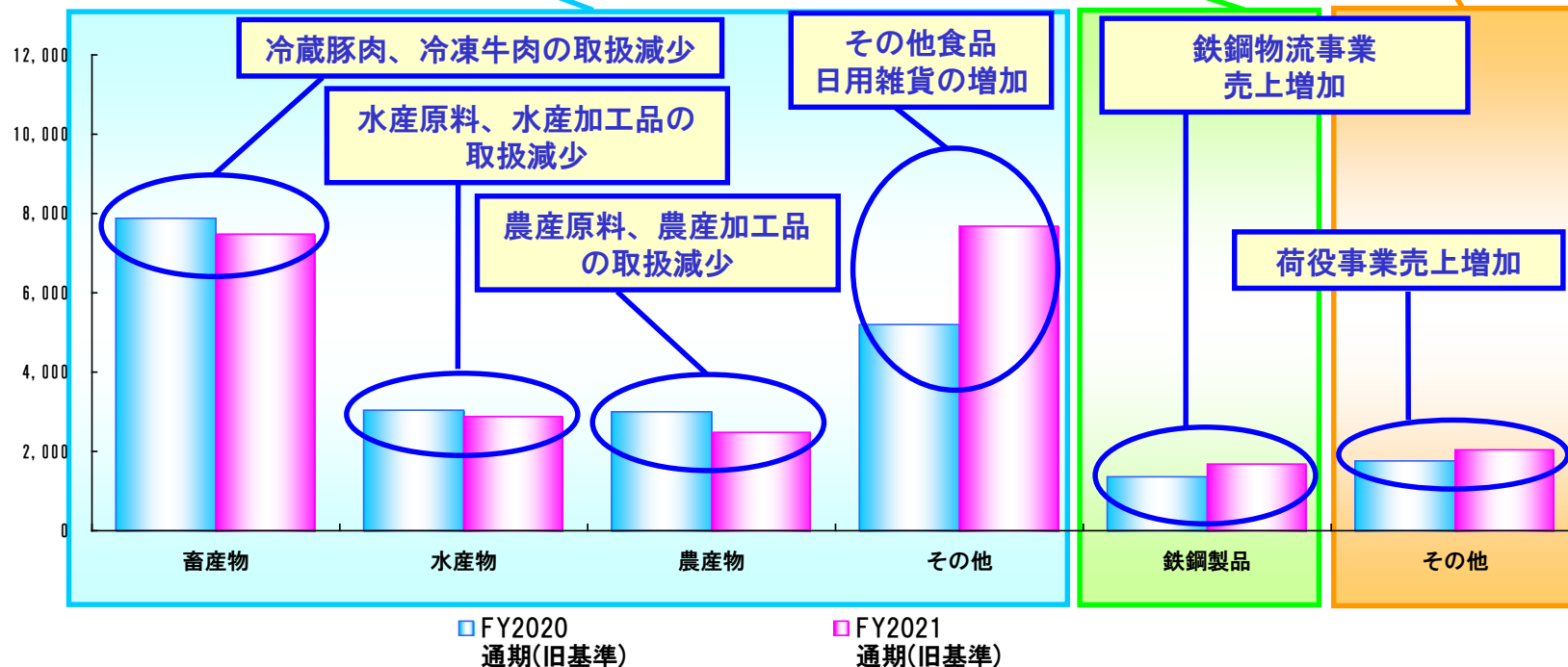
鉄鋼物流事業

売上高：1,686百万円
前年同期間比：+310百万円
(22.5%増)

その他事業

売上高：2,029百万円
前年同期間比：+262百万円
(14.9%増)

(単位：百万円)



連結業績の総括（収益認識基準変更前の基準に置換え比較）

連結業績の総括

売上高は、畜産物・水産物・農産物の取扱が減少したものの、その他食品・鉄鋼物流の取扱が増加したため、増収となった。増収により営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益は増益となった。

		2021年 3月期 通期	2022年 3月期 通期	増減	%	主な要因 (単位：百万円)	
売上高	輸出入貨物取扱	畜産物	7,879	7,465	▲413	▲5.2	冷蔵豚肉、冷凍牛肉の減少
		水産物	3,021	2,896	▲124	▲4.1	水産原料、水産加工品の減少
		農産物	2,990	2,462	▲528	▲17.7	農産加工品、農産原料の減少
		その他	5,213	7,688	+2,475	+47.5	その他食品、日用雑貨の増加
		計	19,103	20,513	+1,409	+7.4	
	鉄鋼物流	1,376	1,686	+310	+22.5	鉄鋼物流事業売上増加	
	その他	1,766	2,029	+262	+14.9	荷役事業売上増加	
	合計	22,247	24,230	+1,982	+8.9		
営業利益		782	1,073	+290	+37.2		
経常利益		902	1,192	+290	+32.2		
親会社株主に帰属する 当期純利益		580	832	+252	+43.5		

四半期連結業績の推移（累計） （収益認識基準変更前の基準に置換え比較）

（単位：百万円）

			2020年3月期				2021年3月期				2022年3月期			
			1st-Q (4-6月)	2nd-Q (4-9月)	3rd-Q (4-12月)	4th-Q 通期	1st-Q (4-6月)	2nd-Q (4-9月)	3rd-Q (4-12月)	4th-Q 通期	1st-Q (4-6月)	2nd-Q (4-9月)	3rd-Q (4-12月)	4th-Q 通期
売上高	輸出入貨物取扱	畜産物	2,184	4,350	6,392	8,292	2,125	3,975	6,036	7,879	1,930	3,780	5,682	7,465
		水産物	764	1,515	2,382	3,096	779	1,494	2,344	3,021	705	1,448	2,255	2,896
		農産物	720	1,404	2,177	2,857	780	1,489	2,271	2,990	597	1,211	1,867	2,462
		その他	1,227	2,536	3,974	5,124	1,224	2,578	3,965	5,213	1,678	3,807	5,915	7,688
		計	4,897	9,806	14,926	19,371	4,909	9,538	14,617	19,103	4,912	10,248	15,720	20,513
		鉄鋼物流	406	815	1,238	1,601	271	560	961	1,376	428	842	1,279	1,686
		その他	524	1,085	1,630	2,132	439	845	1,280	1,766	484	988	1,513	2,029
		合計	5,827	11,707	17,795	23,106	5,620	10,943	16,860	22,247	5,825	12,079	18,513	24,230
	営業利益	226	465	769	873	200	317	621	782	262	553	922	1,073	
	経常利益	251	498	816	913	237	380	717	902	287	587	1,002	1,192	
	親会社株主に帰属する 四半期純利益 または当期純利益	189	356	569	654	160	226	452	580	191	430	709	832	

連結貸借対照表の総括

(単位：百万円)

		2021年 3月期 期末	2022年 3月期 期末	増減	主な要因
資 産	流動資産	6,457	7,309	+851	現金及び預金 +468 受取手形及び営業未収入金 ▲824 棚卸資産 ▲195 関税等立替金 +1,378
	固定資産	5,837	5,968	+130	投資有価証券 +123
	合計	12,295	13,277	+982	
負 債	流動負債	3,250	3,477	+226	営業未払金 +53 短期借入金 +119 未払法人税等 +58
	固定負債	2,123	2,061	▲61	退職給付に係る負債 ▲63
	合計	5,374	5,538	+164	
純資産		6,921	7,738	+817	利益剰余金 +712

※自己資本比率57.4%（非支配株主持分を除いて計算）

四半期連結貸借対照表の推移

(単位：百万円)

		2020年3月期				2021年3月期				2022年3月期			
		1st-Q	2nd-Q	3rd-Q	4th-Q 期末	1st-Q	2nd-Q	3rd-Q	4th-Q 期末	1st-Q	2nd-Q	3rd-Q	4th-Q 期末
資 産	流動資産	5,999	5,972	6,119	5,983	6,014	6,370	6,642	6,457	6,307	7,230	7,442	7,309
	固定資産	5,761	5,891	3,143	5,724	5,730	5,811	5,694	5,837	5,729	5,842	5,777	5,968
	合 計	11,761	11,864	11,885	11,707	11,745	12,181	12,336	12,295	12,036	13,072	13,220	13,277
負 債	流動負債	3,375	3,316	3,415	3,204	3,295	3,275	3,297	3,250	3,047	3,458	3,456	3,477
	固定負債	2,439	2,622	2,332	2,310	2,213	2,576	2,441	2,123	1,982	2,346	2,225	2,061
	合 計	5,814	5,939	5,747	5,514	5,509	5,852	5,739	5,374	5,029	5,805	5,682	5,538
純 資 産		5,946	5,925	6,138	6,192	6,235	6,328	6,597	6,921	7,007	7,267	7,538	7,738

連結キャッシュ・フローの総括

(単位：百万円)

	2021年 3月期 通期	2022年 3月期 通期	キャッシュ・フローのポイント (2022年3月期 期末)
営業活動による キャッシュ・フロー	1,044	825	税金等調整前当期純利益 +1,242 売上債権の減少額 +881 関税等立替金の増加額 ▲1,378
投資活動による キャッシュ・フロー	▲304	▲149	有形固定資産の取得による支出 ▲129 投資有価証券の取得による支出 ▲56 投資有価証券の売却による収入 +95
財務活動による キャッシュ・フロー	▲223	▲200	長期借入金の減少額 ▲30 リース債務の返済による支出 ▲50 配当金の支払額 ▲120
現金及び現金同等物に 係る換算差額	▲0	8	
現金及び現金同等物の 増減額	517	483	
現金及び現金同等物の 期末残高	2,150	2,634	

独自の価値創造 *~Develop inherent value~*

大東港運らしさを追求し、
これからも選ばれ続ける会社を目指します。

当社グループを取巻く環境が急速に変化する中、持続的成長を実現するため、以下の4骨子から成る中期経営計画を策定しました。また期間中の機会とリスクを的確にとらえ、環境の変化に一早く適合することで競争優位性を確保していきます。

■ 骨子

1	コア事業の 拡大と基盤強化	<ul style="list-style-type: none">● 収益の拡大● 組織営業力の高度化= 営業力+バックアップ力+専門力+情報力● 生産性の追求と新たな価値の創出
2	物流インフラ事業の拡充	<ul style="list-style-type: none">● 物流インフラへの投資と既存アセットの有効活用● 安定した海上コンテナ運送の実現
3	人財育成の高度化	<ul style="list-style-type: none">● 競争力の源泉となる多様な人財の育成推進● 働きがいの持続的な向上
4	グループ全体成長	<ul style="list-style-type: none">● グループ各社の発展と協働力強化

通期の連結業績予想について

2023年3月期 連結業績予想について

(単位：百万円)

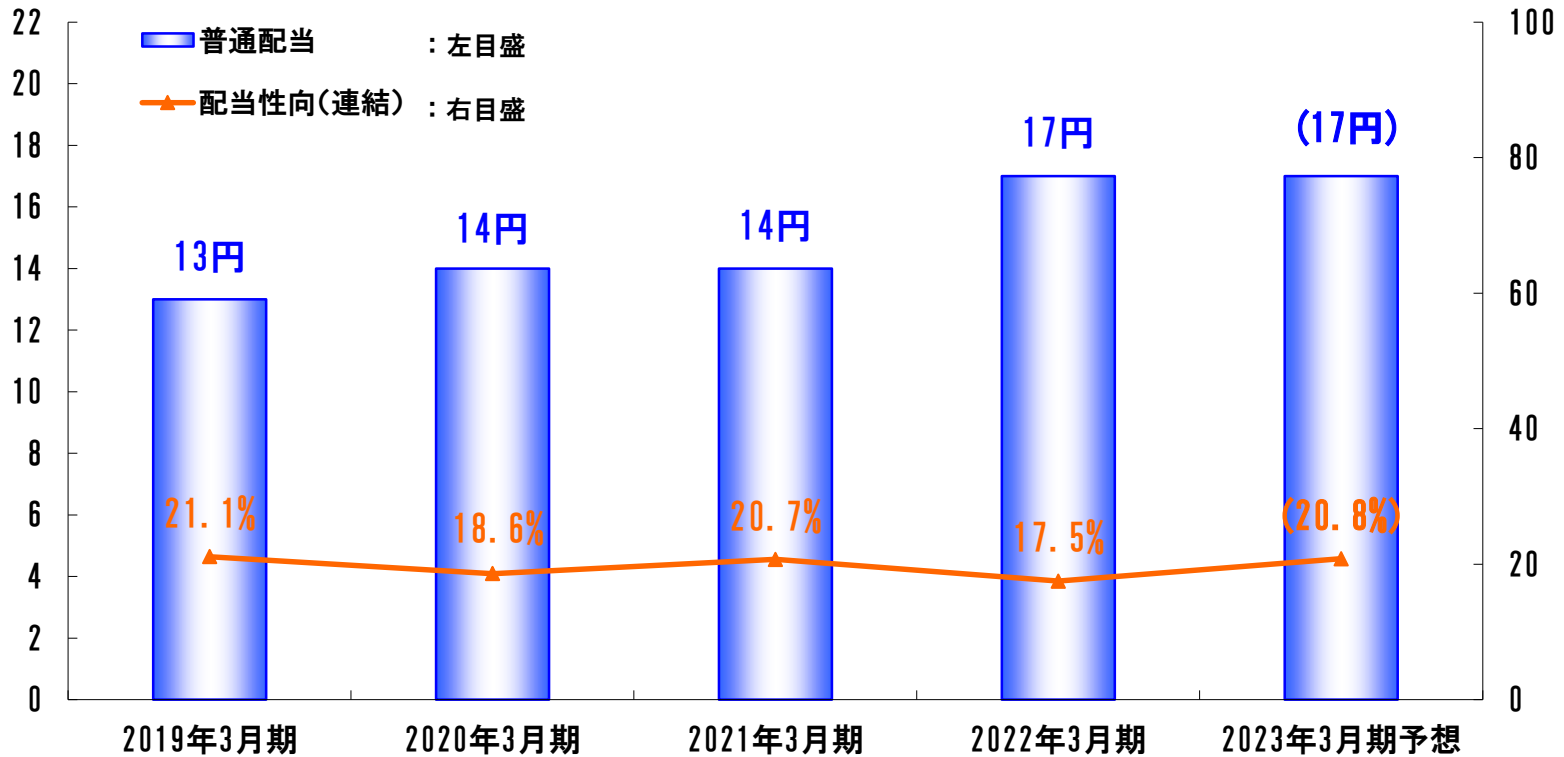
	2022年 3月期 通期	2023年 3月期 通期予想	増減	説 明
売上高	16,604	16,800	+195	新型コロナウイルスおよび地政学的リスクとグローバルな経営環境の変化によるエネルギー価格高騰や物価上昇等の終息には相応の時間を要すると想定するも、売上高は2022年3月期と同程度を見込んでおります。
営業利益	1,073	1,000	▲73	
経常利益	1,192	1,050	▲142	
親会社株主に 帰属する 当期純利益	832	700	▲132	

配当金について

一株当たり配当金・配当性向（連結）

（単位：円）

（単位：％）



本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

本資料に関するお問合せ先

大東港運株式会社

総務部総務課

TEL : 03-5476-9701

E-mail : soumu@daito-koun.co.jp

URL : <https://www.daito-koun.co.jp/>